

パルスTHz用EOデテクター (PTEOD) は、複雑な光学系とビルトインロックインアンプを使用してパルスTHz用を計測します。このデテクターは下記機能を備えています。

- ・信号コントロール
- ・フォトデテクターの自動信号/バランスファインチューニング
- ・供給されるソフトウェアによる機械的なディレイ回路のコントロール

time-domain spectroscopy (TDS)のような用途にも使用可能です。

オブティクスを組み込み、計測回路（実験回路等）としての使用が可能です。

ロックインアンプによりコンパクトで使いやすい形状でありながら、高いSN比を提供します。信号コントロール機能で高いSN比を確保、入力信号とポンプレーザーのパワーレベルのふらつきがある場合もTHzインパルスの波形を正確に計測します。



パルスTWindowsのOS (XP、Vista、7) 上のソフトウェアであればPTEODパラメータのコントロールや計測データの表示が可能、TDSシステムのディレイラインのコントロールが可能です。

型番	EOD-NIR	EOD-MIR
EO素子 - PD	ZnTe - Si	CdTe - InGaAs
信号放射波長、nm	600-1100	1100 - 1700
信号放射スペクトル幅(FWHM)、nm		11 - 20
スペクトル感度、THz		0.1 - 4
信号放射インパルス幅、fs		<120
信号伝達ビーム出力、mW		1 - 20
THz放射に必要な最小出力、nW		1
ロックインアンプ変調周波数、Hz		15 - 250000
ロックインアンプゲイン		100 - 30000
ロックインアンプ時間定数、s		0.003 - 10
駆動温度、℃		5 - 45
保管温度、℃		0 - 60
湿度、%		5 - 85
電圧、V		110 / 220
周波数、Hz		50
消費電力、W		18
サイズ (L × W × H)、mm	268.0 × 82.0 × 42.5	
重量、kg	0.8	